

## (1) 農業及び農村に関する調査研究

① 大学教授等の経歴を有する研究員数名を委嘱し、それぞれ、個別に特定テーマについて研究している。その成果として論文を作成し、年1回発行の逐次刊行物「農業研究」に掲載し、大学、学会、研究機関等は無償配布を行うとともに、ホームページで公開している。

② 時々の重要テーマについて、研究所に所属する上述の研究員のほか、当該テーマについて学識を有する外部の研究者の参加を求め研究会を開催している。その開催概要をその都度ホームページに掲載するとともに、研究会報告を冊子にとりまとめ、大学等への無償配布やホームページを通じて公開している。

③ 粗飼料自給100%の和牛の繁殖経営を可能にする飼料基盤の構築に資するため、品種の構成及び作付け体系や粗飼料の生産管理と繁殖和牛の飼養管理との間の労働力配分に関する調査研究を実施している。このため、つくば市に所在する実験農場において、粗飼料を生産し、それを飼料基盤として繁殖和牛を飼養するとともに、調査研究に当たる研究員を置いている。筑波研究学園都市交流協議会に参加している。実験農場における調査研究の成果についても、その報告を「農業研究」に掲載している。